

安全なまち・安心な暮らし

福祉と健康の充実・推進



こんな質問をしました

自分の病気について全部知りたい。

近年、インフォームド・コンセントやカルテの開示、医療情報の提供など、
患者が病名や検査結果などを
適切に知ることができるようになってきました。

さらに、一部の民間病院では、患者が自分の病名や薬の種類、飲み方、
主治医の治療方針などを記入したカルテを持つ「マイカルテ」が実施され、
好評を得ています。今後は、これを市立大学病院や市立病院でも
導入していくことが、質の高い医療提供につながると考えます。

(平成13年6月28日・名古屋市会本会議にて)



電子カルテ導入例



電子カルテ導入例

その後このような施策につながりました

- 電子カルテの導入調査と導入
- 市立大学病院にて新病院情報システムを導入
- 市立大学病院および東市民病院との間で、診療情報の相互利用の連携システムを運用